

緑の担い手

「緑の雇用」研修に参加して

佐藤造園土木(株)

寺田和樹

昨年4月からの「トライアル研修」を経て、「緑の雇用」研修に参加しています。

私は林業のことは何も分からずにこの業種に就いたので、最初は様々な年代の方たちと一緒に仕事を続けていけるか不安でした。

それでも研修が始まると、教えてもらうこと全てが新鮮で楽しく感じられ、また、講師の方々からいただく確かなアドバイスのおかげで、質が高く学び甲斐のある日々を送ることができました。いつの間にか、始めの不安な気持ちは林業への好奇心や熱量に変わり、研修にのめり込んでいきました。

中でも記憶に残っている研修は、現地での下刈と伐倒に関する集合研修です。

この研修では、他の事業体の方たちと作業をし、お互いに「あの人は何がうまい」「自分は何が苦手なの

か」と、話し合いながら、「どうしたら良い?」「こうしてみたらどうなのか?」と作業のやり方などについて検討し、試行錯誤を繰り返すものでしたが、このことはとても良い経験となりました。

また、VRシミュレータを使用したチェーンソーの研修では、映像で様々な状況を体験することにより、チェーンソーでの作業がこんなにも危険と隣り合わせの作業なのだ実感できたとことから、実際の作業に取り組む際の心構えも変わっていききました。

私の林業についての業務経験は短く、これからも覚えることがまだまだたくさんあります。研修で学んだことをさらに深掘りして自分の技術とし、立派な林業作業士になれるよう、仲間たちと一緒に頑張っていきます。

